



平成5年度第2号

発行: 社協雄飛ヶ丘支部
支部長 荒川政夫
発行日: 平成5年8月7日

今日の社協支部だより「ゆうひ」
今日の「ゆうひ」は3枚
福社野外映画会「風の谷のナウシカ」
感想文特集
・支部社協の今後の活動・行事予定

福祉野外映画会(七月二十二日)に100人の親子が参加 子供たちに大好評 アニメ映画「風の谷のナウシカ」

今、子供たちにとって楽しい夏休みの真っ最中。七月二十二日(木)午後七時三十分から、雄飛ヶ丘公園において社協雄飛ヶ丘支部が主催する「福祉野外映画会」が開催され、アニメ映画の名作といわれる宮崎駿原作の「風の谷のナウシカ」を上映しました。

当日は少し肌寒い夜でしたが、さいわい雨も降らず、約200人の親子のみなさんに映画を楽しんできました。

たくさんのお供たちから 感想文が寄せられました

福祉野外映画会を見ていた子供たちに「風の谷のナウシカ」の感想文をお願いしたところ、たくさんの

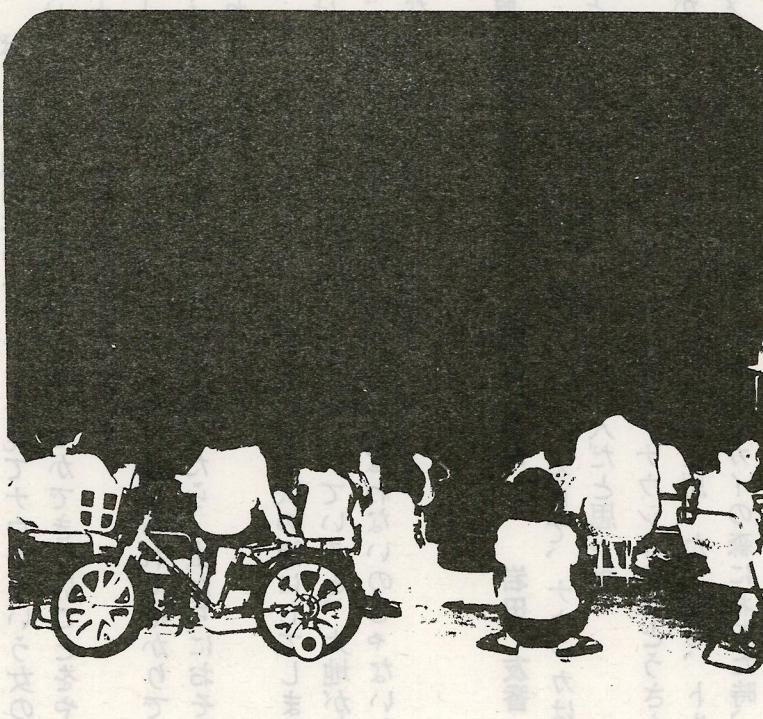
子供たちからすばらしい感想文が寄せられました。

今回は紙面を増やして、感想文のすべてをご紹介させていただきました。

ただきました。感想文をありがとうございました。

かぜのたにのナウシカを見て
雄七 一年 おくのまりこ
かんそうぶん 雄六 一年
ぼくは、かぜのたにのナウシカを見て、すごかったところ、もうひとつすごかったことがあります。まずすごかったところ、ひのかわをとんでボートにとびこんだところがすごかったです。もうひとつすごかったところが、だとうぶつを、ナウシカにあげて、どうぶつが、ナウシカのゆびをかんだのに、びくともしなかつたからすごかったです。

感想文特集



-今後の社協支部活動の予定-

■8月 -社協会員増強月間-
8月26日(木)~27日(金)
近隣ケアーグループ介護講習会
○26日(木) 1町内~8町内の近隣ケアーグループの方が対象
○27日(金) 9町内・10町内・入会・昭南・不動丘の近隣ケアーグループの方が対象
時間 9時~11時30分
会場 雄飛ヶ丘公民館

■9月
12日(日) 福祉フェスティバル参加
場所 市民会館とその周辺
19日(日) 地区三世代クロッケゴルフ大会(主催)
場所 市民運動公園

風の谷のナウシカ

もう一度スクリーンで……
そんな熱い声援が寄せられています。

かんそう文

雄一 二年 田中 ひろし

ぼくはお父さんといつしょにナウシカのえいがを見にいきました。さいしょはナウシカってなんだろうと思つてしましたが、ナウシカがかわいい女の子のおひめさまだとわかつてあんしんしました。おおきいむしはおこると赤い目になつて、ナウシカのいうことをきいておとなしくなると青い目になるのがおもしろかったです。ぼくはとちゅうでねむたくなつてひとりで家へかえつたので、さいごまでみれませんでした。

「風の谷のナウシカ」 雄三 二年 土はらあさみ
わたしが心にのこつたことは三つあります。

一つ目は、ナウシカがやさしいということです。わけは、やさしいとみんながちがよつてきて、いいなと思つてあるかもしません。わたしだったら、やさしいといついました。

二つ目は、大きなかいぶつがおそつてきてナウシカをいきかえてくれたからよかったです。それともう一つ、耳がながくて、うさぎみたいなどうぶつとかよしになれてよかったです。

三つ目は、さい後にナウシカがいきかえつたことです。だって、いきかえるとみんながよろこぶし、うれしいからです。わたしは、いきかえつてうれしかったです。それと、このお話をこわいせんそうのときのお話だから、しぬ人がかわいそうでした。

風の谷のナウシカを見て 雄七 二年 中田 えみ

わたしは、風の谷のナウシカを見て、こわかったところと、すごかったところと、やさしかつたところがありました。こわかったところは、オオムは、目がたくさんあつたことと、赤い目でおそつてきたことです。

すごかったところは、ナウシカが、どくの水にはいつても、オオムのあかちゃんをたすけてとこです。

やさしかつたところは、ナウシカはどくのあう花をどくのなくすほうほうをみんなのためにけんきゅうしたからです。

思つたことは、ナウシカは、みんなのためにはたらいたからです。

かぜのたにのナウシカ 雄七 二年 はせべたくみ
さいしょ、おんなのこがのつていて、そしたら、へんなところへはいつていつたら、へんな虫みたいのが、い



つぱいいて、きもちわるかつたよ。そして、すすんでいたんだよ。そして、その女の子は、ゆきがふつてきて、その女の子はゆきにあしがうまつたんだよ。そしたら、なんかへんなどむしが、目が赤くなつていて、おじいさんをおいかけていたんだよ。そして、その女の子が、おじいさんをたすけてあげたんだよ。

その女の子はやさしいとおもつたよ。

風の谷のナウシカの映画を見て

雄四 三年 石堂 瑛子

風の谷はとても風がとおつて、すずしそうだなあ。わたし、いちどいってみたいなあ。

風の谷は、ふしぎないき物がいっぱいいて、そのなかでもオウムはとてもこわいなあ。

オウムをおこらすとぜんいんで村へやつてきて、おおあられして村をぜんめつさせるからこわいなあ。

それでもナウシカは、そのオウムをとめるなんてゆうきがあるなあ。わたしもそうなりたいなあ。

とてもおもしろくて、かんどうするお話をでした。

またやつてほしいです。

風の谷のナウシカ 雄六 三年 荒川 創平

ぼくは、風の谷のナウシカを見てナウカという女の子は、虫が好きで、人には、なかなかできないことをやるから、すごいなと思いました。

トルメキアの女王は、ナウシカに止められてばかりで、もし、ナウシカが止めていなかつたら、虫たちにおそれているだらうと思いました。

巨人兵は、強くて、光線をだして火の海にしてしまうけど、オウムの目が赤くしておこつていると、大地がおこつているんだから、巨人兵もかなわないのじやないかな。

風の谷のナウシカ 雄六 三年 岩田 友香

わたしは、「風の谷のナウシカ」を見て、ナウシカは、とてもゆう氣があつてやさしい人だと思った。

トルメキアのへいたいが来て、ナウシカのおとうさんがころされたとき、かわいそうだと思つた。でも、トルメキアの人たちにつれていかれてカイの森におちた時、おとうさんをころしたトルメキアのおひめさまも、助けたあげたのでやさしいと思つた。

オームの子どもが、いじめられてけがをしているとき、いっしょうけんめい助けようとして、自分もけがをしたのに、がんばつたのでゆう氣があると思つた。

かぜのたにのナウシカ 雄七 三年 はせべともゆき

ぼくは、はじめ、おんなのえいがとおもつていました。

そしたら、へんなきかいがあつてみました。そしたら、へんな

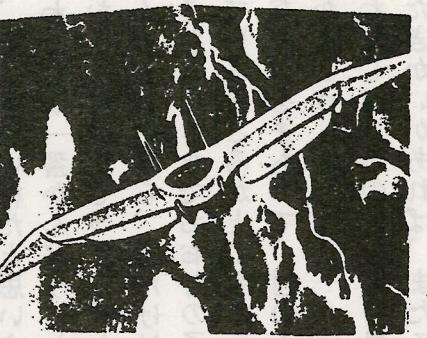
おじさんがはじめますといいました。

どんなえいがかなあとおもいました。はじまるといきなりおじさんがへんなのにのつてきました。そして、しゅじんこうのおんなのこがでてきて、へんなぬけがらをみつけてめのところをとったよ。そのしゅんかん、さつきのおじさんがオームにおそわれていておんなのこがおじさんをたすけたよ。そして、むらにきてそこからずつとみていたら、へんなひこうきからへんな人たちがきてむらの人たちがたたかつたよ。そして、ひこうきみたいのでたたかつたよ。そして、へんなきょだいなあくのたまごがあつて、そしてあとのほうでオームのいかりがでて、そしておんなのこがしんでしまつて、たまごをつかつたけど、まだかんべきじゃないから、こうせんをだしながらとけていったよ。

そしてオームは、しづかになつておんなのこをいきかえしてかえつていったよ。

風の谷のナウシカ

雄二 四年 坂井 峻



ガンシップは、かっこいいし、あつたらうれしいと思つた。ふ海があつたら、とてもいやな気がする。だって虫がいたらオームが

いるつてことだからです。だれかがなにもしらずに火でもやそうとしたらたいへんなことになつてしまします。

第一に、この世に

ナウシカみたいな人がいたらべつだけど、そんなことになつたらぜつたい死んじやうよ。

科学力はあつちのほうがいいけど、せんそうとかそういうのはいやだよ。この世の終わりには、ふ海があるかもしれません。

そんなことがないようにこれからは川とかに毒をなげないようにしなくちゃと思うよ。それにずっと地球が平和であるようにと思います。

風の谷のナウシカを見て 雄二 五年 小椋 基裕

ぼくが風の谷のナウシカみておもしろかつたところは、一つのところから次々へとてきがおそつてきたりしてまるでじけんがまつてているようなかんじがしました。

ゆうひ公園でえいがを見て 雄二 五年 藤田 洋平

22日の昼間に、せんでんをする車が、

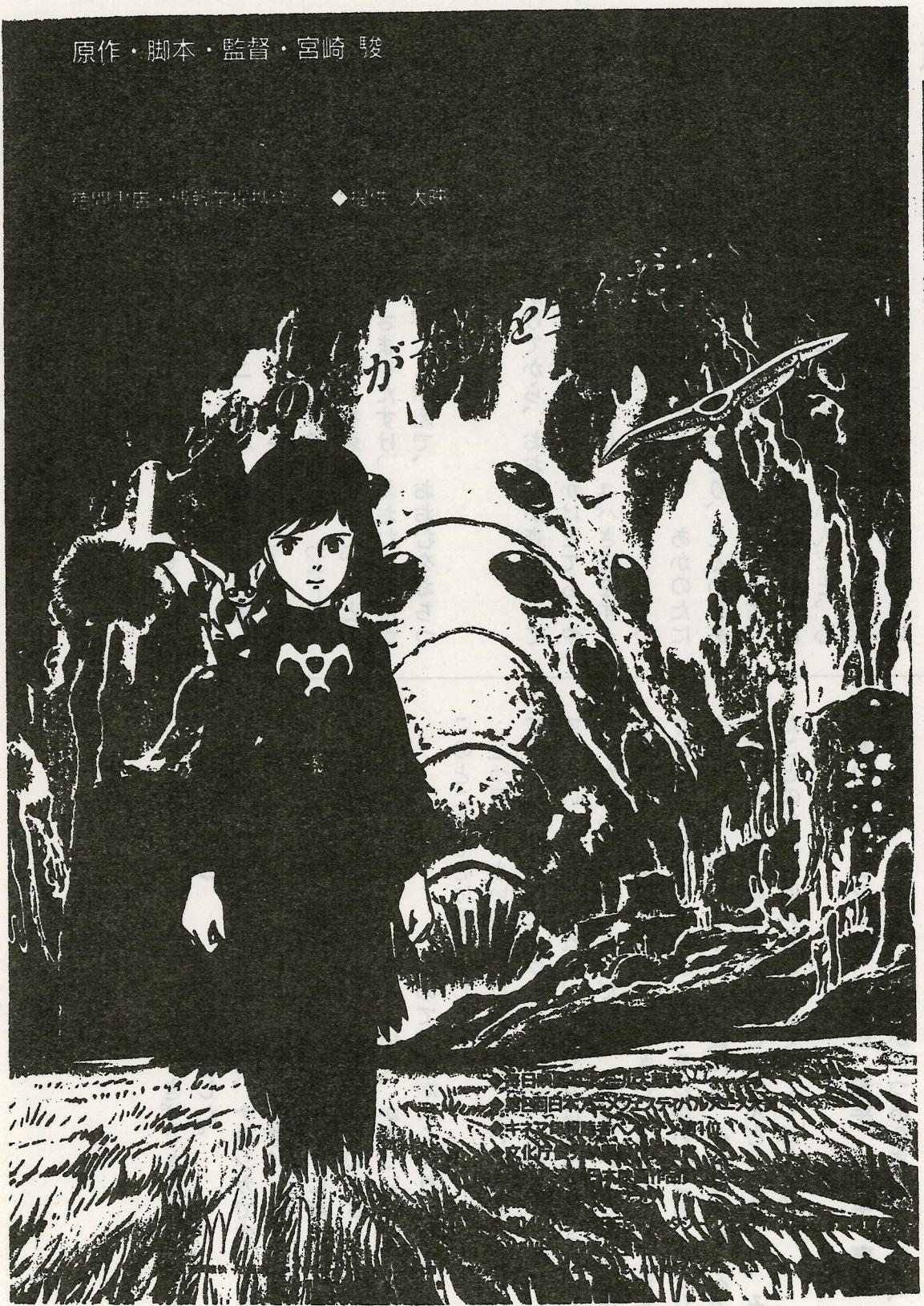
「今ばんゆうひ公園で風の谷のナウシカのえいがをやります。ぜひ見にきてください。」と言つて回つていました。ぼくは、うちに行つて、「お母さんぼく今夜えいが見に行くからね。」と話しました。

ぼくは、このえいが会には、毎年いつているのでとても楽しみにしていたのです。このえいがは、うらからでも見えるし、友達と好きな所で見えるのでもしろいのです。

今年はえいしゃ機のうつし方を見ていましたが、小さなが面が大きくなつしだされるのを見ておもしろかったです。このえいが会はふつうのえいがかんとはちがう樂

原作・脚本・監督・富崎 駿

港町小劇・博観室提供 ◆ 提供 大映



しみがあるのでこれからも毎年やってほしいです。

えいがを行つて 雄二 五年 増田 明日香

7月22日になうしかというえいがを見ました。そのなうしかとは、とてもおもしろいおはなしです。わたしは、なうしかみて、いろいろなことを思いました。たとえば、はじめのほうのユパさまをたすけ、おおむを森にかえすところで、なうしかがむしぶえで、おおむをおちつかせ、

「森へおかえり。」

とやさしくおおむに話かけてから、おおむが森へ帰つていきました。そのときわたしは、なうしかはとても、やさしい子だと思いました。そのわけは、ユパさまをすぐにつけたし、おおむには、おこらず、やさしくしていります。ほかにも、なうしかについて、あかのたにんなのに、しつかりと村の人をまもつたり、とるめきあぐんの人をたすけたり、ペジテの人をたすけたりして、とても、ほかの人のことをおもつたりしました。ほかにも村の人たちも、なうしかのことをとてもいい人だと、心から思つていて、とても、みんながみんな、自分のことだけじゃなくて、なうしかやほかの人のことも考えていて、とてもいい村だと思いました。

わたしが一番かんどうしたところは、さいごに村がおおむのむれがおそつてくるときに、なうしかが、自分はしんでもいいから、村だけはまもろうとして、おそつてくるむれのさきでおおむの子とおおむをくいとめようとしているところがとてもゆうきもあるし、自分のことはなく村をまもって、村のみんなをたすけたところが一番かんどうしました。

わたしは、このえいがを見てよかったです。またきかいがあれば、またこのなうしかを見たいと思っています。

風の谷のナウシカを見て 雄二 五年 森 保文

ぼくは、風の谷のナウシカをさいごまでみたことは、ほとんどありません。だから、時間があつたので、さいごまで見ました。さいごのほうは、見ていて、よかったです。またこのようなやつをやつてほしいです。こんどは、ぼくがしらないうやうなのに。

「風の谷のナウシカ」 雄三 五年 宮野 絵美子

わたしが心に残つたことが三つあります。

一つ目は、かいぶつです。ナウシカがけがをしたら、

そのかいぶつが、黄色い糸みたいなのを口からだして、そのきずぐちを直してしまいます。けれども、赤いかいぶつはわるいけど、青いのは、とてもいい子で



きづぐちを直したので心に残りました。



二つ目は、ナウシカです。この人は、小さい動物がかみついでもおこらずにがまんしても

ちいさい動物がそのやさしい心にきがついて、かみついたところをなめて、なかよくなりました。そ

このところも心に残りました。

三つ目は、さい後にナウシカが、かいぶつとたたかて、すごく多いのにナウシカは、いつべんにいい心にしました。かわいそうでした。だけど、そのかいぶつがそのかわりにか、糸を口からだして、さいしょのように、きづぐちをなおしてしました。そのかいぶつも、ナウシカもいい人と思います。さい後には、みんなよろこんでいました。そのところがすごくかんどうしました。みたことのない人はいちどよんでみてください。

「風の谷のナウシカ」 雄三 五年 下手 恵美

わたしが、心に残つたことが三つあります。それを、いまから書きます。読んでください。

一つ目は、大きな、おうむが千びき以上でてきてとってもはぐりよくがあつて、とってもすごくて、「しかも、きずをなおしてしました。」

そこが、わたしの一つ目に心に残つたことです。とってもすごーい。

二つ目は、ナウシカはどんな動物でも心をきれいにしてしまうことです。わたしは、そういうナウシカをそんげいしました。

「そういう子になりたいなー」 おねがい。

そこで、二つ目と三つ目をはさんで問題です。一番さい後のとき、ナウシカはどうしたでしようか?

一つ目は、「ないた。」二つ目は、「わらった。」

三つ目は、「みんながうれしなきをした。」

三つ目は、さつきの答えを書きます。ナウシカがみんながうれしなきをしたのでとっても、ナウシカは、うれしかつたんだと思います。(答え、三つ目だよ。)

みなさん、ナウシカの心がわかりましたか。わかるない人は、よくよく読んでみてください。みんなもこういう心になりたいですね。

「風の谷のナウシカ」 雄四 五年 荒川 陽平

ぼくは、風の谷のナウシカを見て思つたことは自然を大切にするということです。ナウシカは、人間たちにやられた虫を元気づけて森にかえしてあげたりしていまし。しかしこれをまだ虫たちをきずつけていました。ぼくは悪いなあと思いました。虫たちから見ると人間は一番のてきだと思ひます。虫たちをころすとたつりがおきたシーンはとってもおそろしかつたです。あのシーンはいつも虫をとつて育てずころしたり、きずをつけている人たち

は、

「もうころさないようにしてよう」

「気をつけよう」と思つたと思ひます。とくに小さな子が。だから、このえい画で自然を大切にしようということを思いました。

このえい画は勉強になるいいえい画でした。

「風の谷のナウシカ」 雄六 五年 岩田 早紀

私は、風の谷のナウシカを見て、ナウシカは、とてもゆう氣があり、やさしい人だと思いました。

それは、ゆう氣があるというのは、いかつて玉蟲の前に立つていられることです。はじきとばされることをかくごして。私にはそんなゆう氣はありません。

やさしいというのは、玉蟲のむれで、谷の人が死んでほしくないという気持ちで、自分が、身がわりになつて、玉蟲のいかりをしずめたからです。

私も、ナウシカみたいに、ゆう氣を持ち、やさしい気持ちを持ちたいです。

「風の谷のナウシカを見て」

雄六 五年 御宿 さおり

ナウシカは、ふしぎな力をもつているところがうらやましいです。ナウシカのふしぎな力とは、何だと思いますか。

それは、こわい動物でも、積極的に仲よくなれるそんなすばらしい力をもつています。動物の大好きな私でもそんなことはできません。きっと、ナウシカは、私以上に動物が好きなんだと思ひます。それに、ナウシカしかもつていらない力があるのだと思ひます。だから、オオムのむれが谷におそついてナウシカのおかげでオオムをあまりころさないで森にかえしてあげられたのだと思ひます。

このように、ふしぎな力とは、こわい動物とでも積極的に仲よくできることなのです。

私も、ナウシカにこの力をわけてもらいたいです。

風の谷のナウシカ

雄八 五年

長谷部隆博

風の谷のナウシカを見て、とてもおもしろかったし、感動しました。

おもしろかったのは、へんな虫みたいな生き物がでてきたことです。それに、鳥を乗り物にしていたことがおもしろかったです。

感動したことは、船が岩にぶつかったときナウシカは、船の中にのつていた女の子を火の中から助けたことです。ナウシカは心のやさしい人だなと思いました。それと、悪い人達が城にきて、お父さんを殺そうとしたとき、ナウシカは、命がけでお父さんを、その悪い人達から助けたのにも感動しました。

風の谷のナウシカは、とってもおもしろいし、感動する映画です。またこんど見る時があればまた見たいです。皆さんも一度見てはどうですか。とってもおもしろい

し、感動する映画だと思います。

ナウシカのかんそくぶん 雄二 六年 さかい かな

一人で、虫を、森へかえしたり、いかりをしづめたりできるのがすごいと思った。それをとんだり、できたらいいと思った。

さいごのばめんがなかなかんどうできだつた。
おもしろかったです。

風の谷のナウシカ

雄二 六年 梅津 理恵

わたしは、風の谷のナウシカを見て、すごいなと思つたことがあります。ナウシカという女の子は、とてもみんなにやさしく、いいんだと思いました。それは、ナウシカは、村の人たちをたすけるために自分のいのちは、どうでもいいというかんじで、オウムをとめたのですごいと思いました。そして、一番かんどうしたのは、さいごのオウムにはれられ、そしてオウムをとめたのでそこでとてもナウシカはすごい、やさしい人だと思いました。そなばめんを見てないてしまいました。

わたしは、ナウシカを見て、とてもよかつたと思ひます。そして、ナウシカのようにみんなにやさしくしてあげられるといいなと、思いました。

風の谷のナウシカ

雄二 六年 大坪 弘典

ぼくは、風の谷のナウシカの映画を見て、家では何回も見ているので、どんな映画なのかよく知つていました。公園の大きなスクリーンに映つた時、テレビとはちがつた感じがしたのでびっくりしました。

途中で、まくの後ろへいって見ただけこう見えたのでおもしろかった。

ぼくは、大きなオウムが列を作つてあるいている所やナウシカの勇氣がある所が好きです。

「風の谷のナウシカ」を見て 雄七 六年 鶴田 健太

ぼくは、「風の谷のナウシカ」を見て、ナウシカはいしんでんしんができるみたいですごい人だと思います。

しかし、ナウシカががんばつても、ほかの人間が言うことをきかないかぎり、とめられないとき、ぼくは、「どうなるんだ」

と、わくわくしていました。そしたら、いつもナウシカがとめているからすごい人だとまたまたかんしんしました。もつとすごかつた所は、さいごのオウムの所で、すごくなかゆうじょうをかんじました。この「風の谷のナウシカ」は、ぼくたちにも、やさしい心をもち、友達を大事にしようということをしらせたくて、やつたえいがだとぼくは思います。ぼくは、これからは、ナウシカのようにはいかないけど、なるべくみならいたいような気もしました。

風の谷のナウシカ

不動丘 六年 牧田 人親

一年くらい前、島田君と遊んだときに、「風の谷のナ

「ウシカ」を見させてもらい、少し見ただけで十二時になってしまったので家に帰ってしまい、最後まで見れなかつたので、せっかく近くでやるしと思い見にきました。

最初、ナウシカがグライダーみたいなので飛んでいました。このときぼくは、夢の世界だと思いました。その夢というのはあるのにのってみたい。それとナウシカの勇気と運動しんけいが良かったので、もしほくがグライダーにのれたら有名になれるし、風を切って飛ぶかんかくは忘れられないだろうと思いました。それに、あんなに運動しんけいがあつたらぼくの好きなバスケットもエースになれるし、とってもいいと思つていたけど、と中で、平和じゃないと思いました。

それは、平和と反対の戦争の世の中だったからです。そして、戦争でとらわれの身となつたナウシカが、回りの人の温かい気持ちでにげだせたこと、ナウシカの勇気がすごいと思いました。



風の谷のナウシカ 不動丘 六年 桜井恵理香

私は、風の谷のナウシカを見てナウシカはとても心の

やさしい人というこ

とが分かりました。

ナウシカは、動物の

心まで分かることが

とてもふしげでした。

かわいそうに思つ

たのは、最後ナウシ

カがへんな生物にな

げとばされたのがか

わいそうでした。私

はそれを見て、自分

がやられてるよう

見えました。

うれしかったこと

は、最後、へんな生

物になげとばされた

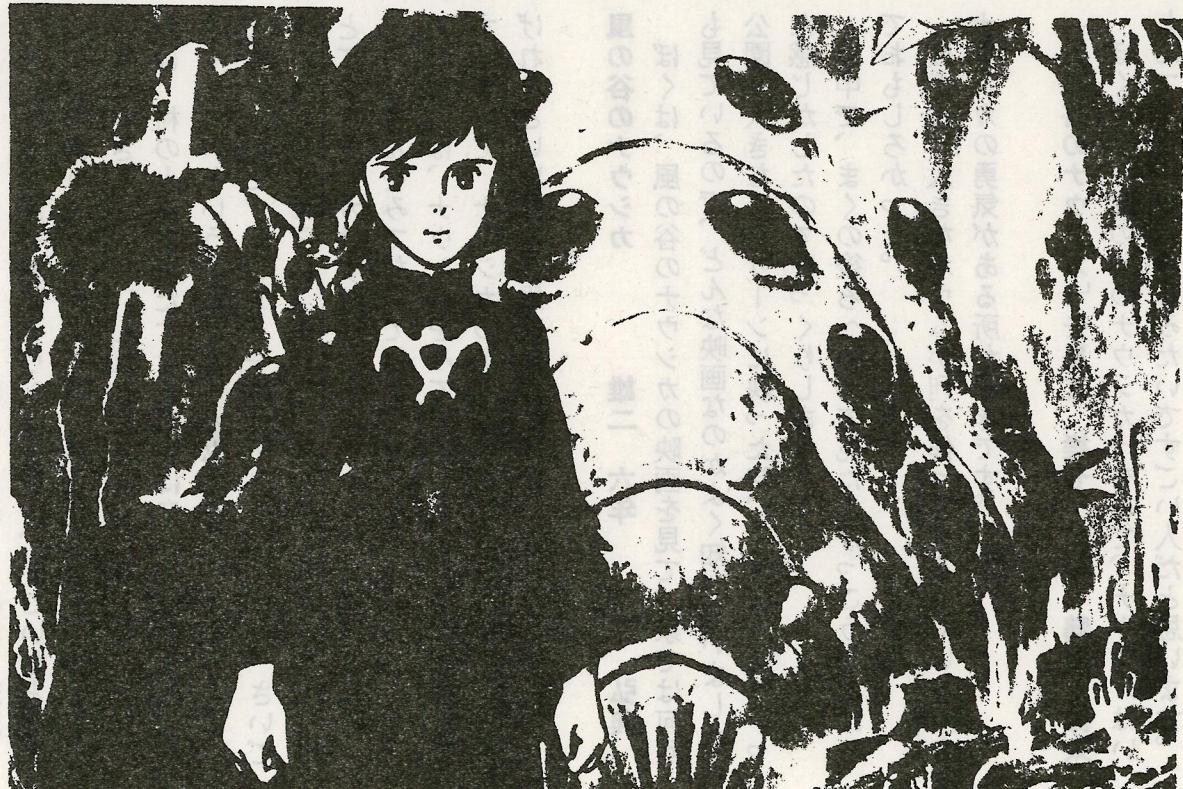
のへんな生物がよみがえつてナウシカをたすけたことが一番うれしかったです。私は、もう、ナウシカは死んでいる思つたけれど……。

こわそだと思ったことは、ナウシカが飛行機からとびおりのをよ見て私はこわかったです。自分がもしそんなん所から飛びおりたら死んでしまうと思うけどナウシカは自分のことよりも生物を大切にしようという気持ちのやさしい子だと思いました。

「風の谷のナウシカ」を見て 雄六 中一 石田 真代
わたしは、毒を出す植物の森や、巨大化した虫たちのすみかである腐海はこわいところだと思った。でも、土や水がきれいであれば植物たちは毒を出さないことを知つて自分で自分の首をしめるようなことをしなければいいのになあと思った。

また、自然や生き物を大切にするナウシカは優しいなあと思った。キツネリスに指をかまれた時もそう思ったけど、それ以上に、オウムの子が酸の湖に入ろうとしたのをひつしに止めたこと。自分は酸の湖に入つてもオウムだけは助けようとしたナウシカは本当に動物を大切にしていることがわかる。オウムも金色のしょう手でナウシカの足やほほの傷をなでていた時は優しいなあと思った。

虫とナウシカは、心が通じ合つているようで、そうゆうのは、すごくいいと思った。



すばらしい感想文をたくさんありがとうございます。
感想文を参考にさせていただいて、来年の福祉映画会も、みなさんによるこんでもらえるような楽しい映画会にしたいと思っています。

支部長 荒川政夫